

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0134
施設名	テーオーシー保育園
施設所在地	北区西が丘3-16-15
法人名	社会福祉法人育成会
活動期間	令和6年5月～令和7年3月
実施報告書No.	10-S5-401-0

1. 活動のテーマ

【テーマ】

- ・ 園庭の自然 ひょうたん

【テーマ設定理由】

・

2. 活動スケジュール

- ・ 令和6年5月～9月：ひょうたんの栽培
- ・ 令和6年9月：ひょうたんの収穫
- ・ 令和6年9月～10月：ひょうたんの下処理
- ・ 令和6年10月～令和7年2月 ひょうたんをつかった制作。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ ひょうたんの苗
- ・ ひょうたん栽培肥料
- ・ ひょうたんの観察：拡大鏡（書画装置、顕微鏡）プロジェクター
- ・ ひょうたんランプのランプ
- ・ ひょうたんの中身の除去は園児だけでは難しい為、仕上げは保育士が対応し制作がしやすい様にサポートした。

4. 探求活動の実践

【活動の内容】

- ・ ひょうたん栽培の水やり
- ・ ひょうたんの受粉する蜂の観察
- ・ ひょうたんの人工授粉
- ・ ひょうたんの雄花、雌花の観察
- ・ ひょうたんの中身を取り除く作業
- ・ ひょうたんを水に満たした盥にいれくさらせる作業
- ・ ひょうたんの乾燥

- ・ ひょうたん雪だるま、ひょうたん雛、ひょうたんランプの制作
- ・

【活動中の子どもの姿・声、子供同士や保護者との関わり】

5 歳児活動



ひょうたんの収穫



ひょうたんのそこに穴をあけ
皿に水をはりくさせます。



腐った中身を取りだします。
けっこうくさいですが頑張ってます。



画鋏を使ってひょうたんに穴を空けます。



ランプを灯して幻想的なひょうたん
ランプの完成です。

ドキュメンテーション：10-D1-4AD-0、10-D1-4AG-0、10-D1-4BD-0、
10-D1-4C2-0

4 歳児活動



ひょうたんの花に熊蜂がきて
受粉をしてくれます。その様子を見るのと
死んだ熊蜂を顕微鏡でみてみます。



ひょうたんの収穫です。



収穫したひょうたんに色付け

3 歳児活動



瓢箪に色付けしてひょうたん雪だるま
を制作します。

ドキュメンテーション：10-D4-4B8-0



皆でつくったひょうたん雪だるま

5. 振り返り

- ・ 本活動を通して、子どもたちが植物の生長過程や自然との関わりに対して強い関心と興味を持って取り組んでいた姿が印象的でした。特に、ひょうたんの発芽から収穫までを自らの手で世話し、観察を重ねていく中で、命の循環や生き物の働き（例えば蜂の受粉行動）にも自然と気付いていく様子が見られました。
- ・ 活動を段階的に展開することで、子どもたち一人ひとりが継続的に関わり、自発的な探求心を深めていくことができました。ひょうたんの加工という工程では、匂いや手触りといった五感を通じた体験から、忍耐や工夫する力も育まれていたと感じます。
- ・ 完成した「ひょうたんランプ」や「ひょうたん雪だるま」などの作品は、子どもたちの努力の結晶であり、達成感や喜びを共有する機会となりました。また、年齢ごとの発達段階に応じた活動内容が子どもたちの主体性をより引き出す結果にもつながったと考えています。
- ・ 今後も、自然との関わりを通じて、子どもたちの感性や想像力、協働する力を育む保育実践を継続していきたいと思います。